

令和3年度 文京区立小日向台町小学校 授業改善推進プラン
第1学年

	指導上の課題	指導の在り方	授業改善の視点
国語	①言葉（長音・促音・拗音・撥音など）の表記、助詞（は・へ・を）の使い方、句読点を文の中で正確に使うことに課題がある。 ②相手に伝わるように、行動や経験について順序を考えて話す力に個人差がある。 ③語と語や文と文との続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表す力に個人差がある。	①正確に読み書きすることができるよう繰り返し指導する必要がある。 ②日常で活用する力を付ける必要がある。 ③文章の書き方の基本形や語彙を身に付け、表現力を高めることが大切である。	①書き方の教材（MIMなど）を使用し、定着できるようにする。また音読カードを活用し、正確に文字を読む力の向上を図る。 ②「聞き方・話し方」を教室掲示し、基本を意識させる。朝の会でのスピーチなど、話す・聞く場面を日常化し、話す・聞く力を高める。 ③正しくない文章を提示し、正しく書き直す学習を繰り返し行い、書く力の向上を図る。
算数	①10までの数の合成分解の定着に個人差がある。 ②減法の中の求補の場合の理解に課題がある。	①10までの数について、数の構成を具体物や半具体物を用いて繰り返し行う指導が大切である。 ②求差や求補の場面も減法であることを理解できる指導が大切である。	①具体物操作を通して、「いくつといくつ」に分けられるかについて理解させる。 ②ブロックや図を活用しながら減法で求めることが理解できるように指導する。
生活	①活動を楽しむことはできるが、自分の思いや願い、気付きをもつことに課題がある。	①自然や生き物、身近な人々と関わる活動を通して思いや願い、気付きがもてるようにする必要がある。	①活動のめあてを示し、児童の行動やつぶやき、記録から児童の気付きをとらえ、全体に広め認めることで、気付く力を高めていく。 ②観察の際は、色・形・大きさ・数・手触り・匂いなど、見る視点を明確にし、変化を見付けることを意識させる。
音楽	①音楽に合わせて体を動かしながら学習に楽しんで取り組もうとすることに個人差がある。 ②友達の楽器の音や伴奏をよく聴きながら、自分の音を合わせて表現することには課題がある。	①曲や演奏の楽しさを見出しながら音楽を味わって聴くことができるようにする。 ②「音楽を聴く」時間を大切にし、曲想やリズム、旋律などを一人一人がよく聴いて感じ取り、表現する活動につなげていくようにする。	①ペアやグループなど活動を広げ、自然と声を合わせて歌ったり、遊んだりする楽しさを感じ取ることができるようにしていく。 ②音楽に合わせて拍打ちやリズム打ちをしたり、楽器を取り入れたりする活動を積み重ねて、「よく聴く」ことを習慣化し、音色、リズム、曲想などを感じ取って楽しく表現できる活動を工夫していく。
図工	①楽しくのびのびと自分の思いを作品に表すことができる児童が多いが、発想や技術面では個人差がある。さらに一工夫したり、発想を広げたりすることに課題がある。	①発想を広げるために時間を十分に確保したり、表現の基本的な技能を身に付ける時間を設けたりすることが大切である。	①基本的な技能を身に付けられるよう、はさみやクレヨン・パス等の様々な使い方を教えそれを実践する時間を設けて表現の幅を広げる。 ②友達の表現のよさを感じたり、友達と一緒に発想を広げられたりするよう、観賞の時間も十分にとり、自分の作品作りにも生かせるような学習環境の工夫をする。

<p>体 育</p>	<p>①友達のよい動きを見つけ、伝えることに課題がある。 ②安全に運動するために十分な間隔を空けるなど安全に気を付けることに課題がある。 ③順番やきまりを守り、誰とでも仲良く運動をしたり、勝敗を受け入れたりすることに課題がある。</p>	<p>①友達のよい動きを真似したり、伝え合ったりする活動を通して、その動きのもつ楽しさや自分の動きの広がりを感じられるよう指導することが大切である。 ②運動遊びを楽しむ前提として、場の安全に気を付けられるよう指導することが大切である。 ③ルールを守ることや勝敗を受け入れることの大切さを理解できるように指導することが必要である。</p>	<p>①友達の動きを見て見つけたよい動きや、自分の動きに取り入れて楽しいと感じた運動遊びの行い方を友達に伝える振り返りの時間を設ける。 ②安全に気を付けて運動遊びを楽しんだり、自分だけでなく、周りの友達にも意識を向けて言葉掛けをしたりしている児童を称賛する。 ③クラス全体でルールを確認し、活動する。 ④友達と一緒に楽しみながら運動している児童を称賛する。</p>
<p>道 徳</p>	<p>①学習したことを自分のこととして考え、生活の中で生かしていくことに課題がある。</p>	<p>①児童にとって身近な資料や説話を工夫し、実践力を身に付けていく必要がある。</p>	<p>①自身の日常の体験を想起させながら学習に取り組ませる。また、日常の様々な場面において、具体的な指導を積み重ねる。 ①自らの思いを自由に発言できる雰囲気づくりや、友達の考えを受け止める態度の育成に努める。</p>